



石橋レポ 第53号

発行日:令和4年12月1日(隔月1日発行)



杉浦のつぶやき



皆さん、こんにちは、建築開発の杉浦です。先月20日より「2022FIFAワールドカップカタール大会」が開幕しました。カタールは中東アラビア半島の北東部に位置し、秋田県とほぼ同じ国土に280万人が暮らす世界有数の天然ガス輸出国で、国民一人当たりのGDPは世界3位と高く、高所得者層の多い経済大国です。今大会の開催費用も42兆円と東京五輪の30倍で、スタジアムにエアコンを設置するなど、これまでにない会場にも話題を集めています。首都は「ドーハ」。「ドーハ」と言えば29年前、アメリカワールドカップ・アジア地区最終予選で日本対イラク戦が行われ、初のワールドカップ出場に大手を掛け、本選出場はほぼ確実と思われたロスタイム、イラクに同点ゴールを決められ、惜しくも予選敗退となりました。この出来事を後に「ドーハの悲劇」と呼ばれ、日本サッカー界のみならず、日本中で語り継がれる出来事となりました。日本敗退の裏で本選出場を果たしたのは韓国で、韓国では「ドーハの奇跡」と呼ばれているそうです。今大会の日本代表の目標はベスト8だそうですが、グループリーグにはドイツ、スペイン、コスタリカと強豪揃いで油断がおけません。いまわしい記憶を塗り替えるためにも、今大会では「ドーハの歓喜」となるよう、日本代表の活躍に期待したいものです。

生産緑地制度
2022年問題



■ 2022年問題

2022年12月で、生産緑地地区が最初に指定されてから30年となり、生産緑地の買取請求が可能となります。生産緑地の指定を受けている農地は、農地の買取請求を役所に申出て生産緑地を解除するか、特定生産緑地(買取申出できる時期を10年延長)として再度、指定を受けるかの選択をすることになります。

■ 生産緑地の特徴

- ① 30年間の営農義務(特定生産緑地は10年間)
生産緑地を農地として管理する必要あり。
- ② 相続税の納税猶予
相続により生産緑地を取得した者は、その生産緑地分について納税猶予を受けることが可能。
- ③ 固定資産税の優遇
通常の農地と異なる評価になるため、固定資産税はかなり安くなります。

ちょっと一息
頭の体操

<答え>

8	4	3	1	7	2	5	9	6
6	1	5	8	9	3	4	2	7
7	2	9	6	4	5	1	3	8
4	3	1	2	6	8	7	5	9
2	7	8	3	5	9	6	1	4
9	5	6	7	1	4	3	8	2
3	9	7	4	2	1	8	6	5
1	6	2	5	8	7	9	4	3
5	8	4	9	3	6	2	7	1

<数独のルール>

- 1、空いているマスに1~9の数字をいれる。
 - 2、縦・横の各列及び、太線で囲まれた3×3のブロック内に同じ数字が複数入ってはいけない。
- ルールは以上です。簡単ですよ。
でもやってみると意外に難しいですよ。
正解は欄外をご覧ください。

<問53>

				2	5	9		
6				3	4	2		
7	2							
4	3			6				
			3		9			
				1			8	2
							6	5
		2	5					3
8	4	9						

● お問い合わせ先

石橋建設興業株式会社

碧南市山神町2丁目72番地

TEL:0566-42-8181

FAX:0566-42-8833

E-mail: ishi1957@oregano.ocn.ne.jp

ホームページ: [石橋建設興業](#) [検索](#)

● 営業内容

・土木工事

・建築工事

・造園工事

・舗装工事

・アスファルトガラ、コンクリートガラ、建設発生土のリサイクル

・重機械の施工

・建設用資材の納入販売

・宅地建物取引業

第二事業部 開発部 都築一雄(携帯)090-1235-0237 / 杉浦幹夫(携帯)080-2658-3035